

# 普通科人文社会科学 135班

## 延岡市の発展・人口増加とその課題・改善策

班員 竹井 珠佑 網中 佑真  
甲斐 宥旭

指導者 五反 智大 先生

### 研究の目的

「工都 延岡」の再興と歴史・文化の保護・普及。県外流出を防ぐ事。

### 研究方法

#### 1.アンケート

- ・校内で先生方、生徒、更には現在大学に通う卒業生等に協力をしてもらい、「将来的に延岡へ帰る予定の有無」、「延岡の不便な点」などについて回答してもらう。



#### 2.取材

- ・市役所を訪れて話を聞く。

### 仮説

- ・大学を卒業しても就職先がないから人口が減少している。
- ・子どもが遊べる場所が限定されており、子育てがしにくい。
- ・交通網が発達していないので企業の活動がしづらい状況である。

### 取材から分かった事

- ・延岡市人材政策・移住定住推進室の落合様にお話を伺った。

#### ①移住に関する政策

R2年度より国の補助による移住サポートを行っている。→増加傾向にある。

#### ②今後の政策の方針

##### 移住について

- ・移住者のさらなる増加
- ・移住者の「ヨコのつながり」を作ること

##### 人材について

- ・人材不足解消のためのPR活動をどうするか

### 参考文献

延岡市公式ホームページ  
<https://www.city.nobeoka.miayazaki.jp/>  
延岡市人材政策・移住定住推進室  
<https://www.city.nobeoka.miayazaki.jp/soshiki/45/>

### 結果

①延岡に魅力(または郷土愛)を感じるか  
校内:ある61.2%、どちらとも言えない 33%  
市民:ある 50%、どちらとも言えない 35.2%  
企業:ある 36.3%、どちらとも言えない 43%

②今の延岡に課題を感じるか

校内:ある81.6%、ない18.4%  
市民:ある96.3%、ない1.9%  
企業:ある91.5%、ない4%

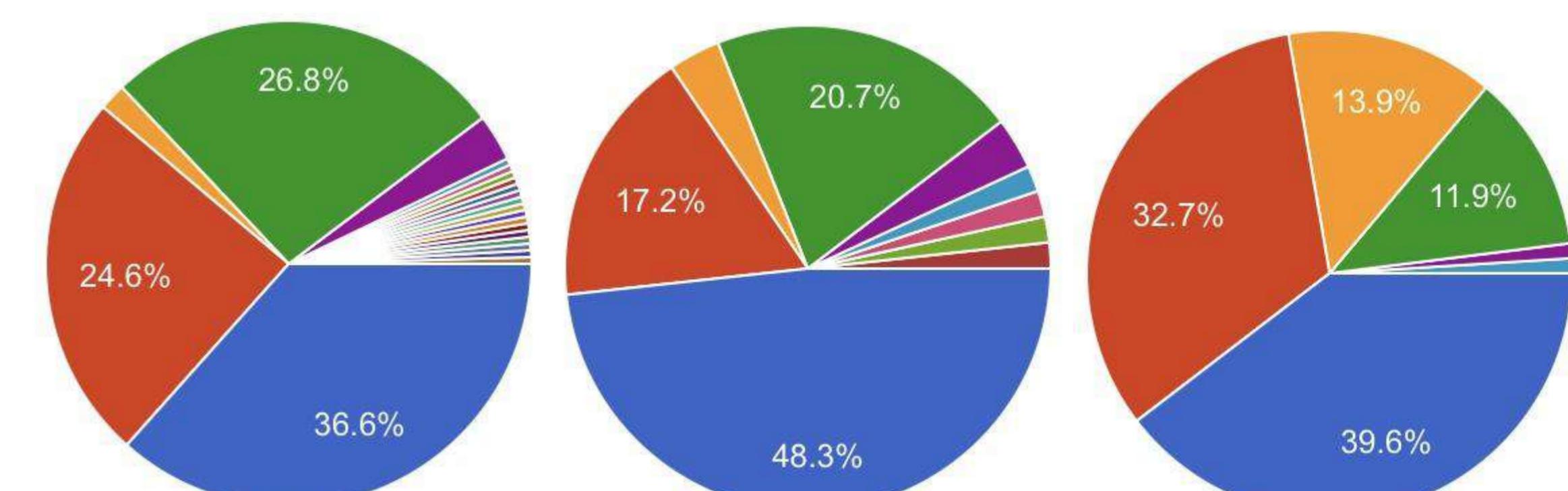
③延岡に改善してほしいもの

1位 2位

校内:交通-39.6%、生活-32.7%  
市民:交通-49.1%、生活・福祉-18.9%  
企業:交通-37.1%、福祉-26.7%

④その他、頂いたご意見

- ・賃金が低いうえに、就ける職業も限られているので人が流出しているのでは?
- ・シャッター街の改善をして欲しい
- ・地産地消のように、地元企業などを通じて延岡の人が延岡で活躍できる環境を整えて欲しい



### 考察

各項目に対する反応は対象によって異なる点が多く、見方の傾向が見られた。

全世代を通して「交通面」「生活・文化面」に対する課題意識が高い。また、協力して頂いた企業からの回答には「賃金が低い」事に関するものが多かった。

今後の延岡には「地元企業の振興」と「賃金などの経済的な支援」、「人の往来を容易にする交通手段などの整備」が求められている事がわかる。